

令和1年度 事業報告書

社会福祉法人 つくし会

令和1年度 社会福祉法人つくし会 事業報告

1. 理事会・評議員会の開催

(1)理事会

No.	期 日	会場	人員	主な課題
1	R1.5.30	萱振苑 介護者教育室	理事 6名 監事 2名 他 2名	平成30年度 事業報告案について 平成30年度 決算書案について 監事監査報告 理事の選任について 大型修繕 空調更新工事 社会福祉充実計画の変更について 評議員会の開催について その他 経理規定の改定について 就業規則の一部改訂
2	R1.6.14	萱振苑 介護者教育室	理事 6名 監事 2名 他 1名	理事及び常務理事の選出 法人の設置経営する施設の長 他の重要な職員の選任について
	R2.2.26	萱振苑 介護者教育室	理事 6名 監事 2名 他 2名	令和1年度第1次補正予算案について 令和2年度事業計画案について 令和2年度予算案について 奥野武彦評議員の解任の提案について 空調調和設備の完了について 就業規則の改定等について 評議員会開催について その他 業務執行理事の職務報告について

(2)評議員会

No.	期 日	会場	人員	主な課題
1	R1.6.14	萱振苑 介護者教育室	評議員 8名 監事 2名 他 4名	平成30年度 事業報告案について 平成30年度 決算書案について 監事監査報告 次期理事候補者の推薦 大型修繕 空調更新工事 社会福祉充実計画の変更について その他 経理規定の改定について 就業規則の一部改訂
2	R2.3.12		書面表決 評議員・同意書 7名 監事・確認書 2名	決議の省略 令和1年第1次補正予算案について 令和2年度事業計画案について 令和2年度予算案について 評議員の解任の提案 奥野武彦評議員 空調調和設備工事完了報告について 就業規則などの改定について その他 業務執行理事の職務報告について

(3)評議員選任・解任委員会

	R2.3.6	萱振苑 介護者教育室	委員 4名 他 2人	評議員の解任について 奥野武彦評議員
--	--------	---------------	---------------------	-----------------------

2.その他

(1)大型修繕 空調更新工事

項目	実施時期	内容
特別養護老人ホーム 萱振苑 空気調和設備工事	着工2019/4/1	第1期工事 1階厨房 2～4階個室
	完成2019/11/30	第2期工事 冷温水発生機更新
		第3期工事 1階事務ゾーン
		2階～4階介護士室ゾーン

(2)社会福祉充実計画の経過報告 (H31/4月～R2/3月)

実施期間	項目	予算金額	実施金額	充実残額
平成31年4月1日～ 令和2年3月31年	充実残額の総額 5年間			420,888,000
	昨年度からの繰越額			298,570,000
	通園時の保護者用の駐車場	1,440,000	1,320,000	
	空気調和設備工事	100,000,000	98,496,000	
	認定こども園人材確保	3,500,000	0	
	包括支援センター職員	4,000,000	0	
	リフトや車いすの導入	5,350,000	0	
	ベットやタンスを入れ替える	25,000,000	32,021,000	
	充実残額3年目支出の実績	139,290,000	131,837,000	166,733,000

(3)大阪しあわせネットワーク事業

実施時期	実施内容	実施頻度		
		中間的就労		
平成31年4月1日～ 令和2年3月31年	地域貢献事業		0	
		認知症カフェ・児童交流支援	認6・児36	
	生活困難レスキュー事業		4	
	スマイルサポーター事業		0	
	社会貢献基金の拠出	ベッド数90床	3,000円	270,000円

(4)大阪府・法務局の登記関係等

法務局

No.	項目	日付	内容
1	登記関係	代表理事の登記 7/12	理事長の登記
2	登記関係	資産登記 7/12	決算後の登記

令和元年度 事業報告書

大東つくし保育園

令和元年度 大東つくし保育園 事業報告書

保育園目標

- 人間形成の基礎を築く大切な時期に、養護と教育を一体化しながら地域社会の人々とふれあい、人間として大切なことを学び、豊かな人間性を持った子どもの育成を目指す。
- 一人ひとりの人格・個性を尊重し、年齢に応じたカリキュラムのもとに、家庭的な保育を心がけ、子どもが健康で安全で情緒の安定した生活ができるよう環境を整え、集団生活の中で生活体験を広げる。
- 働く保護者の就労を支援するために、今年度も時間延長保育を実施する。
- 保育園の保護者や地域の子育てされている方々への援助、地域社会すべての子どもの育成を援助する。
 - ①園庭開放・絵本貸し出し・親子教室・育児相談など
 - ②一時預かり保育事業(平成 20 年度より)
 - ③大東市赤ちゃんの駅事業(平成 23 年 1 月より実施)
- 障害児保育にも取り組み、一人ひとりの子どもの発達を考慮し、子ども達がみんな生き生きと表現できる保育、集団で「思いやりの心」を育てる保育を目指します。

定員・保育時間・職員体制

定員 119 名 1号認定 9 名・2号・3号認定 110 名

保育時間 AM7:00~PM7:00

職員体制 4月時点 職員数 28 名

園長 1 名、

副園長 1 名、

主幹保育教諭 2 名(内副園長が 1 名兼ねる)

保育保育教諭 21 名

非常勤職員 8 名(保育教諭 5 名 保育助手 3 名)

調理員(委託業務)3 名

その他 学校医・学校歯科医

内科検診年 2 回・歯科検診年 1 回

実施事業

- ①時間延長保育事業 7:00~19:00
- ②障害児保育
- ③一時あずかり保育。緊急一時預かり保育事業(一般型)
- ③地域支援事業 園庭開放 育児相談 育児講座 図書の貸し出し 親子体育遊び
親子音楽会 親子キッドビクス 人形劇 料理会等
異年齢児交流(運動会、製作展、夕涼み会、クリスマス会、餅つき会等)

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	7	7	8	8	8	10	11	12	11	12	12	12
1歳児	16	16	16	17	17	17	17	17	18	18	18	18
2歳児	23	23	24	24	24	24	24	23	23 (2)	24 (3)	23 (2)	23 (2)
3歳児	25 (4)	25 (4)	25 (4)	25 (4)	25 (5)	25 (5)	25 (5)	25 (5)	250 (5)	25 (5)	25 (5)	25 (5)
4歳児	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)
5歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
合計	110	110	112	113	113	115	116	116	116	118	117	117

()は一号認定

※具体的内容は、次ページより参照

4月

1日(月)	入園式	新入園児	22名
		継続児	88名
			110名 でスタートする。
2日(火)～8日(月)	家庭訪問期間・慣らし保育		
19日(金)	4・5歳遠足・お弁当の日	行き先:	京都鉄道博物館
26日(金)	子どもの日の集い	1. こどものひ クイズ 2. せいさくしょうかい 3. うた「こいのぼり」 4. 写真撮影	

5月

13日(月)	幼年消防クラブ員認定証授与式(5歳児)		
23日(木)	歯科検診		
25日(土)	地域支援「親子であそぼう」 *ミニSL		
27日(月)	ブラッシング指導	看護師:	相原さん

6月

3日(月)	衣替え・虫歯予防デー		
8日(土)	地域支援「キッズヨガ」 *コトモットさん		
17日(月)	視力検査(4歳児)	看護師:	相原さん
18日(火)	視力検査(5歳児)	看護師:	相原さん
19日(水)	内科検診		
28日(金)	3・4・5歳児保育参観		

7月

4日(木)	プール開き ※2日は雨天のため中止		
5日(金)	七夕会	1. うた「たなばた」 2. 園長先生のお話し「たなばたさま」 3. 笹飾り紹介 4. ゲーム「おほしさまをたくさんとって」 5. うた「きらきらぼし」	

13日(土) 夕涼み会 4・5歳児ミニコンサート
4歳児 うた「あおいそらにえをかこう」
鍵ハ「子犬のマーチ」
5歳児 うた「ともだちになるために」
鍵ハ「名探偵コナン～メインテーマ～」
盆踊り 「アラレちゃん音頭」4・5歳児のみ
夜店 わなげ・ひもひき・くじびき・ビニールヨーヨー
・的あて・缶積み・ワニたたき・ジュース
大道芸ショー たつきゆうさん

8月

13日(火)～17日(土) お弁当の日

23日(金) プール終了

9月

7日(土) 製作展 *各クラス絵画・製作物展示 *親子製作・・・紙皿バドミントン

13日(金) 敬老会・お弁当の日

18日(水) 地域支援「人形劇」 *こんぺいとうさん

10月

1日(火) 衣替え(1週間は移行期間とする)

4日(金) 運動会予行演習

15日(火) 第42回 運動会

23日(金) 通報・避難・消火訓練(DVD視聴のみ) → 12月20日に変更

25日(金) だんじり曳き(午前中のみ) → 雨天のため 中止

29日(火) 5歳児 4ヶ園交流(大東つくし・新田・聖心・南郷) → 雨天のため11月6日に延期

11月

1日(金) 交通安全指導

7日(木) 地域支援「こども動物園」

9日(土) 地域支援「サーキットあそび」

11日(月)～14日(木) 個人懇談期間

15日(金) 幼児遠足(みかん狩り)・お弁当の日

20日(水) 内科検診

12月

3日(火)	生活発表会予行演習	☆クリスマス会プログラム
11日(水)	桐蔭高校演奏会(5歳児)	1. うた「ジングルベル」
14日(土)	第42回 生活発表会	2. サンタさんに質問コーナー
16日(月)	3歳児視力検査	3. らいおんぐみによるハンドベル演奏
19日(水)	もちつき会	4. せんせいたちによるクリスマススペシャルショー
20日(木)	通報・避難・消火訓練	5. ゲーム「積み上げ競争」
23日(火)	4・5歳児視力検査	6. 写真撮影
25日(金)	クリスマス会	※サンタクロースは、萱振苑の方にお願ひしました。
日(土)	保育終了	

1月

6日(月)	保育開始	*5日が日曜日のため
7日(火)	すもう大会	
8日(水)	新春子ども会	
24日(金)	地域支援「親子音楽会」	*にこにこ楽団

2月

3日(月)	節分	
5日(木)	5歳児遠足(キツザニア)	
14日(金)	0・1歳児ミニはっぴようかい	
	卒園記念写真撮影	
15日(土)	地域支援「カプラ」	
19日(水)	小学校見学(5歳児)	——→ 小学校インフルエンザ流行の為 中止
26日(水)	萱振苑訪問(4・5歳児)	——→ コロナウィルス感染防止の為 中止

3月

3日(火)	お誕生会・ひなまつり会
7日(土)	新入園児面接・用品つめ

11日(水)	人形劇 (ぴーちくさん) → コロナウィルス感染防止の為 中止
12日(木)	5歳児 クッキー焼き
13日(金)	5歳児各クラス交流 お別れ会
21日(土)	卒園式 20名
25日(月)	保育修了
26日(木)~30日(月)	自由保育期間・お弁当の日
31日(火)	入園式・進級準備

その他 毎月行う行事

お誕生会

避難訓練

健康に関する行事

身体計測・清潔検査: 毎月
内科検診: 年に2回
歯科検診: 年に1回

砂場消毒: 年に2回
視力検査: 3歳児 …年に1回
4・5歳児 …年に2回

支援事業

園庭開放
キッズヨガ
にっこりキッズ
もちつき会
人形劇

絵本貸し出し
育児講座
運動会
クリスマス会

親子であそぼう
夕涼み会
こども動物園
絵本読み聞かせ

汽車
製作展
親子サーキット
カプラであそぼう

令和元年度 事業報告書

特別養護老人ホーム 萱振苑

2019年度 特別養護老人ホーム萱振苑 事業報告書

“一人ひとりの笑顔を大切にする”

<年間目標について>

- 上半期⇒住環境の整備に力を入れています。経年劣化の進んだ、ベット・ダンス・床頭台の入れ替えや、食事席や配置等の工夫を行い、入居者が安心して生活できる環境作りに努めました。
使わなくなった大型備品・廊下等に置かれた戸棚類を整理し、ゆとりのある居住スペースを確保しています。
下半期⇒サービスの向上を目指し、苑内研修の体制を見直しています。現場での課題解決につながる内容の研修会を、毎月の職員会議後に、グループワークを入れながら話し合い、実践に向けた内容にしています。
またそれぞれの部門で毎月の会議を行うようにし、情報・問題の共有を行っています。
- 今年度より、職員との定期面談(年3回)を実施しています。こんな事してみたい・困っている・人間関係が・・・等、普段なかなか言えない事を聞き取りながら、職員同士が良い関係で働ける様に、風通しの良い職場作りに努めています。
面談開始当初は、人間関係の悩みが多く聞かれたが、回を重ねる毎に、「利用者にこんな事をしたい」「自分自身の足りない所」「業務改善について」など、前向きな意見が少しずつ増えてきました。
次年度も継続していきます。
- 見守りセンサーの台数を増やし、特に夜間は適切な訪室が出来るようになりました。またセンサーがある事で、利用者が行きたいタイミングで、トイレ・離床介助等に入れ、その人らしい生活の支援が来ています。
ただ台数が増えた事で、電源の入れ忘れ等の管理面での課題が残っています。
- 定期的にサービス担当者会議を行い、利用者・家族の希望や要望を、各職種で共有し支援しています。
- 急変者の対応について、「苑で穏やかに最後を迎えたい・迎わせてあげたい」と希望される方が増えています。
しかし、いざ看取りとなると治療をしない事に抵抗感がある家族もおられます。ご家族の気持ちに寄り添い対応をしていくため、緊急・急変時のマニュアルの更新を行っています。
これまで夜間は、看護師の到着を待って判断していたのを、夜勤職員が状態を確認し、必要に応じて救急搬送を行う形に変更しました。相談員がフォローに入れるよう体制を調べ、早期対応が出来るようにしていきます。
- 3月頃より、新型コロナウイルス感染症予防のため対策を行っています。対策会議を重ね、緊急事態宣言に従い、面会・来客対応を制限しています。インフルエンザを含む感染者は出ておらず、感染予防の徹底が来ています。
- 委員会活動について、処遇向上委員会と介護現場が直接結び付かず、次年度の活動に入れていく必要があります。より具体的な活動内容を定め、現場職員が中心になって活動できる仕組みを作っていきます。

<年間活動内容>

4月	・定期職員面談(初回)実施 4/11～随時実施 ・特養フロア、環境整備に伴う、粗大ごみ回収(ユニバーサルサポート)4/17
6月	・職員定期面談(2回目)実施 6/13～随時実施 ・居室クーラー取り付け工事(個室) 6/11～6/19 ・檸檬新報 取材 6/12
7月	・就職フェア(ATC) 7/13 ・居室クーラー取り付け工事(多床室) 7/29～
8月	・福祉見聞録パソコンの入れ替え 8/21
9月	・ベッドの入れ替え(96台) 9/10・17・18・19・24・25 ・八尾河内音頭まつり(八尾市特養施設長会・福祉啓発の為出店) 9/8
11月	・居室 家具(ダンス・床頭台)入れ替え 11/12・13 ・オープンケアホーム(施設見学会)実施 11/11 ・職員定期面談(3回目)実施 11/20～随時実施
12月	・ホームページリニューアル ・各階寮母会議内にて研修(救急時における心肺蘇生法、胸部圧迫について)実施
1月	・ノロウイルス対策(感染予防)研修。処理方法・対応時の実践 1/15・16・27・30
3月	・職員全体会議 ・就職フェア(商工会議所) 3/6 ※中止 (京セラドーム)3/11 ※中止 ・新型コロナウイルス感染防止の為、面会者の制限・来訪者の制限を実施

<会議関係>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主任会議	○	○	○		○		○		○			○
サービス担当者会議	7件	17件	6件	4件	9件	11件	13件	12件	11件	16件	6件	15件
2階職員会議	毎月実施・第2火曜日に実施											
3階職員会議	毎月実施・第4火曜日に実施											

<実習生>

関西女子短期大学 歯科衛生実習 5/23・29 10/15・29
 関西福祉科学大学 社会福祉士実習 8/7～9/6
 大阪総合福祉専門学校 社会福祉士実習 9/2～10/3
 姫路大学 教員免許取得職場体験実習 11/4～11/12
 市民後見人養成講座 施設実習 1/6・7 1/13・14
 大阪経済法科大学 教員施設実習 2/17～21 2/24・25(※新型コロナウイルス感染防止の為に中止)

<職員動向>

○武居 4月～休職 7月～復職 12月～休職 ⇒1月退職
 ○瀬崎 4月～休職 5月～復職 6月～休職 7月～復職 10月～休職 ⇒11月退職
 ○常勤採用 三川 8/5～
 ○問谷 2月退職

 ○吉永 4月～休職 6月～復職 ○派遣採用 岩崎・西野 6/5～ 8月契約終了
 ○非常勤採用 大島 8/5～ ○派遣採用 前田 5/27～ 2月契約終了
 ○非常勤採用 谷口 9/2～
 ○非常勤採用 梅原 11/3～

 ○人事異動 北側 7/22 デイ→特養
 ○人事異動 矢野川 10/24 2階→3階 ○人事異動 佐津間 11/21 2階→3階
 ○人事異動 瀧田 10/24 3階→2階 ○人事異動 上田竜 11/21 3階→2階

2階フロア 総括

・毎月の介護職員会議にて、入所者にゆとりを持って生活してもらう為、職員自身もゆとりをもって介護をする為に、業務の見直しを行いました。入所者の住環境に関して多くの議案が寄せられ、食事の席やテーブル配置の見直しを実施しました。

・入所者処遇に関しては事故防止に努め、事故が発生してしまった際には、利用者の安心安全の為に、事故原因と事故防止策を検討。フロア内で話し合い、決定した事を周知しました。その結果、リスクマネジメントの理解を得る事が出来、危険予知の意識も高まりました。

・面会時にはご家族の様子を伝え、要望を聴き、ご家族との関わりを増やすことに心掛けました。

・口腔ケアの取り組みを改めて見直し、入所者の生活には必要であることを再認識し、昼食後・夕食後の口腔ケアの実施を徹底しました。取り組みが定着してきています。

・職員面談を通して、各々が目標を持って業務に取り組む、といった意識面での変化が見られました。しかしまだ設定目標を達成出来ていないスタッフも多いので、目標の立て方など今後の課題となります。

・研修委員との連携で、外部研修の参加へは積極的におこなえた。また、苑内研修として、参加した研修の内容を各フロアに伝達。得た情報と知識を共有できました。後期には短時間苑内研修の機会を増やし、認知症ケアや、リスクマネジメントの内容で実施しました。

・フロア内で、共有すべき業務内容や入所者の情報がうまく伝達できない事があります。今後の課題として、職員間で声を出し合い、もっと連携を取りやすくする工夫を考えることがあげられます。

3階フロア 総括

・入所者に、より良い生活を送ってもらえるよう、接遇面について介護士職員会議で話し合いをし、改善する事が出来ました。また入所者の処遇面で問題があった時は、フロアの全体会議で話し合う機会を設け、職員一人ひとりが自分自身の日々の介護について振り返るようにしました。

忙しい時間帯での対応の際に、入所者への言葉使いや関わり方でクレームや指摘をうける事がありました。

入所者に快適な生活を送ってもらえるよう、その都度職員会議で話し合いを重ね、少しずつ改善してきています。ただ改善すべき点はまだ多くある為、次年度の課題とします。

・日々の業務にゆとりを持ち、入所者により良い介護を提供できるように、業務内容の見直しを行いました。

そこから生まれた時間を有効活用し、少しずつ入所者のニーズに応える事も出来てきました。

・介護士職員会議内で研修を実施しました。職員それぞれが考え、発言出来る研修形式で、他の職員がどう感じているのかを知る機会となりました。

・ミーティング等で他部署からの申し送り事項をフロア全体に伝達出来ていない事がありました。今後フロア内できちんと情報共有が出来るように検討が必要です。

<新規入所者・退所者人数>

	2019年												2020年			累計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
新規入所人数	4	5	3	1	4	0	2	5	2	1	1	3	31			
退所人数	4	4	4	3	1	2	2	4	2	0	0	4	30			
前年入所人数	2	1	1	1	1	0	1	1	1	5	0	1	15			
前年退所人数	1	2	0	1	1	2	0	0	2	4	1	0	14			

<介護度別利用者日数状況>

	2019年												2020年			累計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
要介護1	90	93	60	62	62	60	62	120	124	124	116	124	1097			
要介護2	270	279	270	257	279	270	248	150	152	146	145	155	2621			
要介護3	540	501	450	465	525	510	527	494	515	533	531	589	6180			
要介護4	669	722	809	806	794	810	848	824	852	868	773	777	9552			
要介護5	933	997	1110	1109	1105	1013	1051	963	1080	1031	986	1094	12472			
合計日数	2502	2592	2699	2699	2765	2663	2736	2551	2723	2702	2551	2739	31922			
稼働率	92.6	92.9	99.9	96.7	99.1	98.6	98.0	94.5	97.5	96.8	97.7	98.1	97.2			
前年稼働率	97.8	97.7	99.8	98.0	98.1	95.4	97.0	100.0	99.4	99.7	98.1	99.6	98.4			

<日常生活継続支援加算 A≧70% B≧65%>

A=「新規入所者のうち、要介護4若しくは要介護5の人数」70%以上

B=「新規入所者のうち、主治医意見書の認知症高齢者の日常生活自立度がⅢⅣⅤの人数」65%以上

	2019年												2020年			前12ヶ月	前6ヶ月
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
入所	4	5	3	1	4	0	2	5	2	1	1	3					
A	4	4	3	1	3	0	2	5	2	0	1	3	90.3%	92.8%			
B	2	4	1	1	3	0	2	3	1	1	1	2	67.7%	71.4%			

<介護度別入所状況:月初>

	2019年												2020年			累計	平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
要介護1	3	3	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	36	2.3			
要介護2	9	9	9	9	9	9	8	5	5	5	5	5	87	8.9			
要介護3	18	16	17	17	17	17	17	17	17	18	19	19	209	17.0			
要介護4	25	26	26	26	25	27	27	27	26	28	28	27	318	26.0			
要介護5	35	36	38	36	37	36	35	36	37	36	36	37	435	36.1			
人数	90	90	92	90	90	91	89	89	89	91	92	92	1085	90.3			
平均介護度	3.89	3.92	3.97	3.94	3.96	3.95	3.96	3.97	3.98	3.96	3.95	3.96	3.95				
前年人数	90	90	90	90	90	88	88	90	89	90	89	90	1074	89.5			
前年平均介護度	3.86	3.83	3.84	3.83	3.84	3.84	3.84	3.89	3.88	3.89	3.88	3.89	3.89				

<介護度別入院者日数状況>

	2019年												2020年			累計	平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0			
要介護2	0	0	0	22	0	0	0	0	3	9	0	0	34	0.3			
要介護3	0	19	60	62	19	0	0	16	12	25	20	0	233	1.9			
要介護4	76	53	5	0	19	0	0	0	8	31	39	54	285	2.3			
要介護5	58	82	40	34	35	67	62	41	36	54	58	39	606	5.0			
入院日数	134	154	105	118	73	67	62	57	59	119	117	93	1158				
前年日数	59	79	33	73	62	4	43	3	14	34	18	33	455				

<新規入所者、入所前状況>

自宅から	8
病院から	11
老健施設から	9
有料/サ高住から	3
その他	0
計	31

<退所者、入所事由>

苑内居室にて死亡	15
病院にて死亡	4
長期入院	9
在宅復帰	2
その他	0
計	30

<新規入所者、入所時介護度>

介護度	介1	介2	介3	介4	介5
計	0	0	4	11	16

2019年度 栄養部門 事業報告書（給食委員会）

※給食業務に関しては中央フードサービス株式会社に業務委託

萱振苑職員 管理栄養士 2名
株式会社中央フード職員 栄養士 2名、調理師 1名、調理補助員 14名

《給食委員会》毎月1回委員会で意見交換を行い食事内容の向上・充実をはかった。

メンバー：11名
・施設長
・施設管理栄養士 2名
・看護師
・特養職員 2名
・デイサービス職員
・中央フード チームリーダー
・中央フード 調理主任
・中央フード 栄養士 2名

《行事食の実施》

- ・毎月一回お誕生日会の日には松花堂弁当の提供。
- ・季節や行事にあった食事の提供。
(行事食・・・お正月、お花見、クリスマス会など各行事)

《選択メニューの実施》

- 月2回、朝食のパンを二種類から選択できるようにした。
- 月1回、夕食のメイン料理を二種類から選択できるようにした。

《ご当地メニューの実施》

- 月1回、日本全国のご当地メニューを組み込み、内容を説明した紙を配布し情報提供を行った。

《食品衛生講習会の実施》

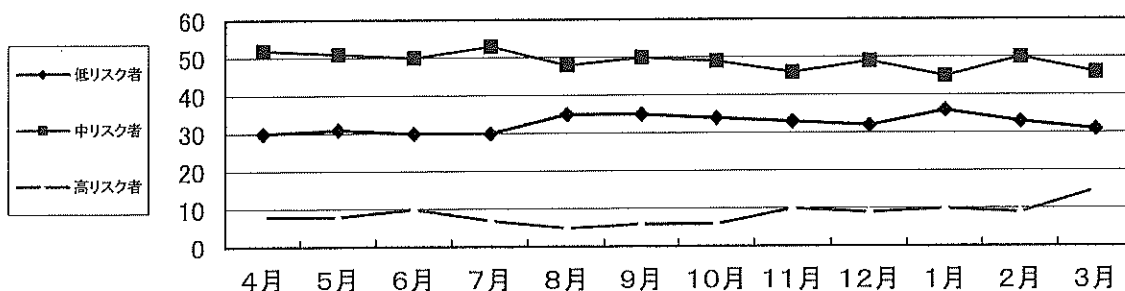
- 1回目：2019年6月11日(火) 17:00-17:30 介護者教室にて
- 2回目：2019年6月13日(木) 13:00-13:30 介護者教室にて

中央フードサービス株式会社 講師荒木氏による講義。
様々な食中毒に関する特徴と安全管理・衛生保持について。
(参加者：苑職員78名)

《栄養ケアマネジメントの実施》

- 1、特養入居者を対象にスクリーニングを実施
身長・体重等を基にし、多職種協力のもと低栄養状態を調査する。
- 2、栄養アセスメントを行う。嗜好やアレルギーなどを調査する。
- 3、上記2点から、多職種と相談の上、各利用者にあった栄養管理を行う。
- 4、上記結果を基に一人一人のケアプランの作成を行う。
- 5、モニタリングを実施し、栄養状態の観察を行っていく。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク者	30	31	30	30	35	35	34	33	32	36	33	31
中リスク者	52	51	50	53	48	50	49	46	49	45	50	46
高リスク者	8	8	10	7	5	6	6	10	9	10	9	15



平成31年度は年間を通して最も中リスクが多かったです。また、月々で見ると各リスクの順位が変化することはありませんでした。ただし、利用者の入退所のあった時期に(5～6月、11月、3月)高リスク者の人数が増える結果となりました。

この結果より、栄養ケアマネジメントを実施する上で、改めて、利用者の状態把握と対応に努めること。そして、高リスクはもちろん、入所間もない方は密にモニタリングを実施し、食事の面から支援を行っていきます。これにより、リスクの軽減と低リスク者の増加を目指していきたいと思っております。

2019年度 診療部門 事業報告書

<年度目標について>

- ①入居者・職員の健康管理 定期検診・医師診察・外部受診を利用し、他職種と連携している。
- ②家族への働きかけ 特変・病変時など報告を密に、医師との面談など積極的に行った
- ③感染症の予防 医師との連携、初期段階での対応を心掛け、予防薬の服用、早期の面会制限や標準感染予防策をなど積極的な取り組みをし、拡散予防できた。

特記事項

- てんかん重積発作による受診・入院増加。3名(全員軽快退院、内1名は別疾患にて死亡)
- 毎朝の血糖値測定後、インシュリン施注者2名・夕方1名。施注者2名
- 症状により随時点滴施行。
- 胃ろう注入4名(内1名・老衰で死亡。1名・療養病院転院。1名・体重減少の為実施するが中止) 継続注入は1名。
- 死亡者・19名(苑内にて死亡 14名) ○療養型転所・10名 ○在宅復帰・3名 ○入院者・20名

<入居者の変化について>

- 認知症の進行や病気の進行に伴い ADLの低下があり、対応の変更が必要な方が多かった。
- 老衰での看取りが増加し、点滴・在宅酸素の使用が増加している。
- うつ・不安神経症など精神的な症状を持つ入居者が増加している。
- 陰部洗浄実施に伴い、尿路感染者の著明な減少がみられている。
- 人工肛門造設者・2名

<他科受診について>

- 宮澤眼科・延べ205名・24回往診 眼底検査・定期受診・点眼の増加、手術適応者なし。
- 守口つだ歯科・口腔ケアメインで毎週往診あり 対象者・33名
- 清心会クリニック・127名 6回往診・適時認知症テストを実施している。受診者増加傾向にある。

<健康診断について>

- 胸部レントゲン撮影・8月1日 入居者・85名実施し異常なし。
- 職員定期検診 8月1・8日 91名実施・朋愛病院委託(胸部レントゲン・心電図・検便含む指定項目) 未検診 9名 ※3月・診療所実施・24名 夜勤従事者対象

<インフルエンザ予防接種>

- 入居者・90名(2名看取り対応中の為、未接種) ○職員・100名(1名未接種)
- つくし保育園職員・29名 ○中央フード 19名 合計238名

<その他>

- 浴槽の水質検査/5月・7月・9月・11月・1月・3月/6回実施し異常なし。
来年度からは、年2回の実施に変更。
- インフルエンザ状況・発症者 入居者0名・職員4名

<褥瘡対策について>

- 早期発見と処置の実施により ほとんど治癒できている。
- 臀部の表皮剥離を再発する方が多く 体位変換の徹底周知を促した。
- ベッドマットを厚手のものに交換し体への負担の軽減をはかった

2019年度 ショートステイ事業報告書

月	実施日数	利用延べ人数				利用者人数	新規利用者	要支援・要介護度							一日平均	稼働率		
		予防	介護	計	ベット数			支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5				
																	介護度別利用日数	
4月	30	0	+ 222	222	/	300	30	5	利用人数	0	0	3	9	6	5	7	7.4人	74%
									利用日数	0	0	19	52	25	35	91		
5月	31	0	+ 152	152	/	310	22	2	利用人数	0	0	2	6	3	6	3	4.7人	47%
									利用日数	0	0	17	40	11	42	29		
6月	30	0	+ 167	167	/	300	23	2	利用人数	0	0	2	7	1	8	4	5.5人	55%
									利用日数	0	0	16	22	9	53	37		
7月	31	0	+ 214	214	/	310	21	2	利用人数	0	0	4	3	1	9	3	6.9人	69%
									利用日数	0	0	31	16	7	97	56		
8月	31	0	+ 247	247	/	310	27	4	利用人数	0	0	6	6	3	9	4	7.9人	79%
									利用日数	0	0	45	52	12	98	40		
9月	30	0	+ 166	166	/	300	19	2	利用人数	0	0	4	5	3	6	1	5.5人	55%
									利用日数	0	0	34	66	16	32	18		
10月	31	0	+ 240	240	/	310	26	6	利用人数	0	0	6	5	5	9	1	7.7人	77%
									利用日数	0	0	59	62	30	73	16		
11月	30	0	+ 217	217	/	300	24	5	利用人数	0	0	4	5	3	9	1	7.2人	72%
									利用日数	0	0	31	77	17	67	18		
12月	31	0	+ 240	240	/	310	28	6	利用人数	0	0	3	6	5	10	2	7.7人	77%
									利用日数	0	0	30	47	48	54	17		
1月	31	0	+ 194	194	/	310	20	2	利用人数	0	0	3	4	4	5	4	6.2人	62%
									利用日数	0	0	45	31	67	33	18		
2月	28	0	+ 206	206	/	280	22	9	利用人数	0	0	5	4	5	6	1	7.1人	71%
									利用日数	0	0	33	23	65	54	29		
3月	31	0	+ 165	165	/	310	16	0	利用人数	0	0	4	3	3	5	1	5.3人	53%
									利用日数	0	0	31	15	63	34	22		

計	365	0	+ 2430	2430	/	3650	278	45	利用人数	0	0	46	63	42	87	32	6.6人	66%
									利用日数	0	0	391	503	370	672	391		

<前年度>

計	365	0	+ 2799	2799	/	3650	304	43	利用人数	0	0	45	130	103	104	81	7.6人	76%
									利用日数	0	0	237	590	700	717	551		

<その他>

- ・4月～6月、風邪が流行した事と、職員の休職等人員不足にて、一時的に新規利用の受け入れ制限を行った。
- ・3月・コロナウィルスの為、新規利用者の受け入れを中止した。定期利用者のキャンセルも多かった。
- ・新規利用申し込みはあるものの、一時的な利用が多く、定期利用につながらなかった。「また来たい」と思ってもらえる様に、サービスの質を高めたい。
- ・引き続き、ケアプランセンター等との関係を作り、定期利用者の確保に努めていく。

2019年度 萱振苑デイサービスセンター 事業報告

◇年間テーマ

- ・各曜日の登録者数30名を目指します。
- ・よりよいサービスを行う為、定期的に会議や研修の機会を増やしていきます。
- ・グループ活動やアクティビティ、リラクゼーションで気力の向上に努めます。
- ・認知症状の改善を図る為、個別援助の工夫に努めます。
- ・外部業者「フリーケア」の指導及び連携にて「個別機能訓練加算Ⅱ」を算定します。
- ・「福祉見聞録」を効果的に活用し、記録の充実と連携・情報共有に努めます。

◇総括

- ・前年度の利用者総数は854人で今年度は756人。利用延べ人数としては前年度7,172人、今年度は7,223人と少し上回りました。機能訓練の充実や丁寧な対応で他事業所のケアマネジャーから利用者を紹介していただけるように努めます。
- ・長期入院、入所される方が多く廃止者が多くなりました。
- ・今年度も要介護者対象に「個別機能訓練加算Ⅱ」、要支援者を対象に「運動器機能向上加算」を算定し現状維持・改善に取り組みました。
- ・運動及び体力維持向上としてレクリエーションの他にエアロバイク、イージーウォーク(下肢運動)、ルームサイクルを提供し、健康増進に活用しました。
- ・利用者の中で、静かにゆっくり過ごしたいと言われる方には、リラクゼーションとして足湯やホット&スチームパッド、エアーフットマッサージャーを提供し、癒しのひと時を提供しています。
- ・「デイサービスに来てよかった」「楽しかった」と感じて頂けるよう、これからも邁進してまいります。

【要支援】

月	利用延べ人数						利用実人数	1日平均
	A 実施日数	B 支援1	C 延利用数	D 支援2	E 延利用数	F 計 (C+E)		
4月	26	6	25	7	53	78	13	6.0
5月	27	6	26	7	57	83	13	6.4
6月	25	6	23	7	53	76	13	5.8
7月	27	5	21	6	62	83	11	7.5
8月	27	5	22	7	50	72	12	6.0
9月	25	6	21	8	48	69	14	4.9
10月	26	5	21	8	63	84	13	6.5
11月	26	5	22	8	60	82	13	6.3
12月	24	7	25	8	61	86	15	5.7
1月	24	7	28	8	59	87	15	5.8
2月	25	8	31	9	68	99	17	5.8
3月	26	8	30	8	59	89	16	5.6
計	308	74	295	91	693	988	165	6.0

【要介護】

月	利用延べ人数											利用実人数	1日平均 (Q/A)	R 合計 (F+Q)	全体 1日平均 (R/A)	S 月間定員 (30×A)	稼働率 (R/S)
	G 介護1	H 延利用数	I 介護2	J 延利用数	K 介護3	L 延利用数	M 介護4	N 延利用数	O 介護5	P 延利用数	Q 計 (H+J+L+N+P)						
4月	15	135	16	167	9	108	5	53	7	71	534	52	20.54	612	23.54	780	78.46
5月	14	129	16	175	9	100	6	61	5	58	523	50	19.37	606	22.44	810	74.81
6月	14	126	19	164	7	102	5	66	5	52	510	50	20.40	586	23.44	750	78.13
7月	16	135	19	172	6	109	6	72	5	64	552	52	20.44	635	23.52	810	78.40
8月	17	156	16	171	5	106	6	50	6	66	549	50	20.33	621	23.00	810	76.67
9月	17	147	17	157	7	91	5	96	5	64	555	51	22.20	624	24.96	750	83.20
10月	17	153	18	173	8	115	4	66	5	52	559	52	21.50	643	24.73	780	82.44
11月	16	156	16	156	8	112	6	52	5	52	528	51	20.31	610	23.46	780	78.21
12月	15	138	14	128	8	124	4	37	5	47	474	46	19.75	560	23.33	720	77.78
1月	15	123	14	140	9	116	3	61	4	44	484	45	20.17	571	23.79	720	79.31
2月	15	117	12	123	13	147	4	30	3	40	457	47	18.28	556	22.24	750	74.13
3月	13	113	15	151	14	171	6	38	6	37	510	54	19.62	599	23.04	780	76.79
計	184	1628	192	1877	103	1401	60	682	61	647	6235	600	20.24	7223	23.46	9240	78.19
昨年度平均稼働率																	78.1

◇新規利用と利用中止人数

月	新規	廃止
4月	2	0
5月	2	5
6月	3	2
7月	1	1
8月	2	1
9月	3	2
10月	0	0
11月	1	2
12月	3	2
1月	1	3
2月	5	3
3月	3	1
計	26	22

◇事業所別登録人数 計64人(令和2年3月末現在)

事業所名	登録人数	割合(%)
萱振苑	26	40.6
地域包括萱振苑	11	17.2
トータルケア八尾	5	7.8
もりかわ(笑顔)	4	6.3
はあとふる	5	7.8
いろり(ガーデン八尾)	2	3.1
ガーデンやお	1	1.6
希望	3	4.7
キクモト	1	1.6
吉兆苑	1	1.6
スローライフ八尾	1	1.6
ケア21	1	1.6
りぼん	3	4.7
エルケア	1	1.6

◇行事

偶数月第1月曜日	アンダンテ・ギター演奏会
毎月第3水曜日	ひびきアーモニカクラブ
4月20日	春の宴
6/11、11/26	カラオケ同好会コンサート
6月15日	宮川さやか・コンサート
6月28日	田中ひろ子ショー
7月20日	納涼祭踊りの部
7/24~26	納涼祭屋台の部
8月31日	アストラルクインテッド演奏会
9月11日	敬老祝賀会
11月15日	三枝尚子ショー
11月16日	琴演奏会
12/23,24	クリスマス会
1/23,24	八尾北高校音楽演奏会

◇レクリエーション

- ※ プログラムの項目は健康体操(リハビリ民謡体操・健口体操等)、趣味(カラオケ・ビデオ鑑賞・茶話会等)、ゲーム(ボーリング・風船バレー・サッカー等)、脳トレ(クイズ・頭の体操等)、工作(ちぎり絵、厚紙等)を計画し提供してきました。
- ※ 個レクでは、ピクチャーパズルや塗り絵、間違い探し等自由な時間を持って気軽に過ごせるよう支援しました。
- ※ 毎月カレンダー作りをしています。
- ※ お誕生日会は、ご利用時に長寿を敬いみんなでお祝いしバースデーカードを渡しています。
- ※ コロナウィルスの影響で2月からの行事が中止になっています。

◇リスクマネジメント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故					1			1					2
容態変化・急変										1			1
転倒・転落		1		1			2	1	1			1	7
紛失・破損													0
利用者同士トラブル													0
クレーム・意見	1	1	1	1									4
ヒヤリハット・その他	1				1	1	1				2		6
計	2	2	1	2	2	1	3	2	1	1	2	1	23

※ 事故については、交通事故が1件、車両事故が1件ありました。転倒が7件もあり、今後起こさないように会議を開き予防に努めています。クレームの事案についてはデイに対する苦情や改善要求ではなく、職員の資質を向上する為に挙げ、職員で話し合い今後のサービス向上に繋げています。

◇社内研修会

4月	平成31年度事業計画
5月	AEDについて
6月	食中毒研修会
7月	マナーについて
8月	ハラスメントについて
9月	人権について
10月	感染症について
11月	認知症について
12月	歩行器について
1月	事例検討会
2月	個人情報
3月	法令遵守

- ※ 基本的に毎月第三金曜に研修会を行なっています。
- ※ その他職員会議や朝のミーティングで情報を共有しています。
- ※ 職員評価についての面談も行なっています。

2019年度 萱振苑ヘルパーステーション 事業報告書

◇派遣実績

訪問介護 派遣実績			
	2019年度	2018年度	稼働日数
派遣時間数	4675時間	5103.5時間	313日
延べ利用者数	595名	684名	職員体制
新規・再開利用者	7名	21名	3月末現在 管理者・サ責兼務 1名 常勤 サ責 1名 非常勤H・H 5名
3月末の利用者数	44名	57名	
初回加算	8名	20名	

◎職員が1名異動になり7名体制になった。昨年度新規利用者が21名に対し今年度は7名まで減少している。サービス制限が多くなってきた為、積極的に派遣を増やすこともできないが、利用者目線で丁寧なサービスを心がけてきたので、これからもその方針を掲げて頑張りたい。

◇年間行事報告

実施月	行事名	主な内容
4月～3月	お誕生日のプレゼント	画用紙にメッセージカードを貼り、アイロンビーズで作った飾りをつけて可愛らしく仕上げました。約60名
9月	敬老の日のプレゼント	いろんな種類のビーズを組み合わせてビニール紐に通したストラップを作成。53名に配布。 長寿の方10名にはお誕生日新聞とポーチを贈呈。
12月	年賀状の発送	1年のお礼と新年を迎える喜びを年賀状に託して発送。
毎週木曜日	ヘルパー会議	毎週木曜日全ヘルパーが参集し、ケースの情報交換や問題解決に向けての話し合いを行っている。(12:45～13:15) 計50回
3月	ヘルパー勉強会	「プライバシーについて」1/23「事故発生予防と発生予防について」3/26「糖尿病について」の伝達研修5/23 計3回実施

◎今年度も手作りのカードや敬老の日で作ったストラップなど可愛い作品が作成でき喜んでいただけた。職員も楽しく作成できたので、来年度も喜んでいただける物を考えていきたい。
◎ヘルパー勉強会は3回しか実施できなかったが、ヘルパー向けの教材をいかして作った書類がわかりやすいと好評だったので、来年度にもそれをいかしていきたい。

◇外部研修会へ参加

5月9日	「糖尿病について」しろばとクリニック勉強会
5月30日	急変時の症状・対応について
6月6日	「お医者さんについて」しろばとクリニック勉強会
6月28日	「自立支援について」関西福祉大学 由利氏
12月12日	管理監督向けスキルアップ研修会「よりよい職場作り」
1月15日	「緊急時の対応について」しろばと勉強会
2/12・2/27	「サービス提供責任者研修」

◎しろばとクリニックの勉強会の内容を伝達研修として1部実施できた。今年度は質の向上の為、HH勉強会の頻度を多くしていきたい。

◇苑内研修会・勉強会

4月18日	事業計画発表会 講師 各部署管理者	在宅	8名参加
6月6日	AEDについてパートⅡ 講師 八尾消防署	在宅	8名参加
6月13日	食品衛生講習会 講師 中央フード様	苑全体	8名参加
7月18日	マナー・接遇について 講師 南野氏	在宅	8名参加
8月22日	事例検討会「利用者からの暴言・ハラスメント」講師 衣笠氏	在宅	6名参加
9月19日	人権について 講師 山田氏	在宅	8名参加
10月10日	感染症について 講師八尾保健所	苑全体	8名参加
11月21日	認知症について 講師 八尾市認知症地域推進員山本氏	在宅	6名参加
12月19日	福祉用具についてパートⅡ 講師 ヤマシタコーポレーション	在宅	7名参加
1月16日	ノロウイルスの処理方法 講師 兒玉氏 高松氏	在宅	7名参加
2月20日	個人情報・プライバシーについて 講師南野氏	在宅	7名参加
3月19日	法令遵守について 講師中井氏	在宅	7名参加

◎今年度もAEDは大変好評で勉強になった。職員の質の向上の為に今後も継続したい。福祉用具の研修について今年は歩行器だったが、滅多に見られないような最新の歩行器を実際に動かしたりして大変興味深かった。この研修もぜひ継続していきたい。

◎新型コロナウイルスの影響で、生活援助サービス従事者研修の3月の修了式が無しになったが、今年度も様々な参加者が来て下さり、全く介護の仕事に携わったことがない方も熱心に参加していただけた。ただ残念ながら実際仕事をさせていただくところまでには至らなかった。

◎8月17日(土)認知症カフェ内で、認知症サポーター養成講座を初めて開催した。今回の内容は若年性認知症で、実際になられた方々のビデオを見ていただいたが、とてもそのような病気にかかるとは思えない30代のトップセールスマンの男性がその病気にかかり仕事も辞める事になったが、いろんなどころで講師として活躍されている。衝撃的で考えさせられる内容で、講師側も勉強になった。いろんな認知症についてもっと追求し派遣にもいかせていきたい。

2019年度 萱振苑居宅介護支援事業所 事業報告書

①ケアプラン作成状況（2020年3月末現在）

月	利用 実人員	内訳			要支援・要介護度							新規登録
		予防	+	介護	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	
4	104	6	+	98	1	5	30	31	15	11	11	2
5	100	6	+	94	1	5	28	32	15	10	9	0
6	101	7	+	94	2	5	31	30	15	9	9	5
7	103	6	+	97	2	4	33	29	14	12	9	7
8	101	6	+	95	2	4	35	29	14	11	6	5
9	104	6	+	98	2	4	35	30	16	11	6	1
10	105	8	+	97	4	4	37	28	16	12	4	2
11	103	8	+	95	4	4	33	28	15	15	4	5
12	107	8	+	99	4	4	35	28	18	14	4	3
1	106	9	+	97	4	5	33	31	15	12	6	2
2	99	9	+	90	4	5	29	31	15	12	3	1
3	103	9	+	94	4	5	31	31	15	12	3	4
計	1236	88	+	1148	34	54	390	358	183	141	74	37
要介護度別の割合					1.70%	4.70%	27.70%	31.50%	17.80%	10.30%	6.20%	

【コメント】 ケアプラン作成件数は、要介護と要支援を合わせて月平均103件。要介護は95件。2019年度からケアマネージャーが1人減員となった為、年間目標には15件足りなかったが困難ケースも積極的に受入れて対応する事が出来た。今後も困難ケースを積極的に受けながら件数を増やしていく。

②特定事業所集中減算状況 対象期間(2019年3月～2020年2月)

サービス	紹介率最高法人	割合
訪問介護	萱振苑ヘルパーステーション	54.0%
通所介護	萱振苑デイサービスセンター	50.0%
地域密着型通所介護	ビーナスプラスデイ	43.0%
福祉用具	三笑堂 東大阪店	29.0%

【コメント】 特定事業所集中減算は80%以上が対象。減算になると特定事業所加算(Ⅱ)の算定が不可となるため要注意。去年度は地域密着型通所介護は78%であったが、43%まで調整が出来た。今後も80%を超えないように留意していく。

③要介護認定訪問調査実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問調査件数	3	6	2	4	5	4	6	4	6	4	3	3	50

【コメント】月平均4.1件。調査員1名追加予定であったが、研修が間に合わなく1名体制であった為、件数が伸びなかった。2020年度は5月から2名体制となる為、少しずつ件数を増やしていく。

④研修・会議参加状況

◎在宅研修・居宅研修

	在宅共通研修	居宅勉強会
4月	2020年度 事業計画報告会	介護支援専門員のマナー
5月	AEDについて	アセスメントについて
6月	食中毒について	ケアプラン自主点検
7月	マナー・接遇について	認定調査・審査会について
8月	事例検討会	モニタリング・経過記録について
9月	人権研修	事例検討会 ケアプラン自己評価・事業所点検
10月	感染症について	在宅サービスの加算について
11月	認知症について	ケアプラン自主点検
12月	福祉用具について	医療機関との連携について
1月	個人情報・プライバシーの保護について	薬について
2月	伝達研修	事例検討会
3月	法令遵守・職業倫理について	生活保護について

◎八尾市介護保険事業者連絡協議会

- ・介護保険事業者連絡協議会 総会 (6/18、R2年2/18)
- ・介護保険事業者連絡協議会 定例会(6/28、11/14、R2年1/22)
- ・介護保険事業者連絡協議会 地区連絡会(7/11、12/12)

◎主な苑外研修等

- ・居宅介護支援事業者 八尾市集団指導 (5/23) (高松)
- ・しろばとクリニック勉強会(5/9)
- ・八尾市CSW交流会(10/23)
- ・大阪府認定調査員新規研修(R2年3/4)(松山)
- ・八尾市介護保険適正化事業 (R2年1/24、3/12中止)(森)

【コメント】個々のケアマネージャーの研修計画に沿って研修に取り組みほぼ達成が出来た。達成できなかった目標については次年度の計画に組み込み、今後も自己研鑽に励む。11月には地域のケアマネージャー向けに事例検討会を開催し、地域のケアマネジメント機能の向上に努めた。関係事業所とソーシャルネットワークを通じて情報交換が出来る体制を構築する事が出来、蜜な連携を取る事が出来た。

2019年度 八尾市地域包括支援センター萱振苑 事業報告書

《地域包括支援センター事業》

・相談実績

令和元年度の相談受付件数の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
30年度	127	187	135	157	161	143	113	127	112	137	120	152	1671	139
R元年度	109	117	141	136	172	135	118	123	130	143	159	146	1621	135

・相談形態

令和元年度の相談受付形態とその件数、割合についての実績。

		実態把握	来所相談	訪問相談	電話相談	その他	合計
H30年度	件数	255	42	210	1160	4	1671
	割合	15.3%	2.5%	12.6%	69.4%	0.2%	100.0%
R元年度	件数	254	53	193	1107	22	1629
	割合	16.0%	3.3%	11.2%	68.0%	1.5%	100.0%

実態把握数は目標実施件数である年間245件を達成している。相談形態では電話相談が68%を占め、次いで訪問相談、来所相談となる。来所での相談も昨年とほぼ同数あった。

・相談内容

令和元年度の相談内容区分とその件数、割合についての実績。

		総合相談	権利擁護	ケアマネ支援	合計
H30年度	件数	1475	158	37	1671
	割合	88.3%	9.4%	2.3%	100%
R元年度	件数	1,318	228	83	1,629
	割合	81.0%	14.0%	5.0%	100%

権利擁護支援が年々増加している。虐待対応での長期に関わりが必要なケースが多いためと考えられる。ケアマネ支援についてもほぼ倍となっており、困難ケースでの対応や、自立支援事業、成年後見制度の利用支援でケアマネと協働するケースが増えているためと考えられる。

・相談経路

令和元年度の相談経路の件数と割合についての実績。

		本人・家族等	ケアマネ・サービス事業者等	行政機関等	包括より	医療機関等	民生委員・近隣等	その他	合計
30年度	件数	687	236	182	377	70	61	58	1671
	割合	41.1%	14.1%	10.9%	22.5%	4.2%	3.7%	3.5%	100%
R元年度	件数	645	292	191	317	94	36	54	1629
	割合	39.6%	17.9%	11.7%	19.5%	5.8%	2.2%	3.3%	100%

全体の相談件数は昨年度より減少している。新型コロナウイルス感染症予防のため、訪問を望まれない相談者もあり訪問を控えていることも一因と考える。本人・家族からの相談は前年とほぼ同じで4割程度。ケアマネ等の相談が増えているのは、虐待や困難ケース、成年後見制度利用の支援で継続支援が必要なケースが増えたためと考えられる。

・介護予防教室

令和元年度の「介護予防教室」および「家族介護者教室」の実施状況。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	件数	3	3	3	4	2	3	4	4	2	2	3	3	36
R元年度	件数	3	3	3	3	2	3	3	3	2	3	3	0	31

介護予防教室は前年と同数開催。緑ヶ丘コミュニティーセンターの推進スタッフと協力し、「口腔ケア」「運動」「薬」「認知症」「栄養」など様々な内容で月1回程度継続し開催している。毎年協力をお願いしている講師のほかに、新たに講師依頼をお願いできたところもあり、幅広く協力を得ることができた。H28年度から開始した地域の場所(豊温泉)での教室開催も継続している。

《介護予防支援・第1号介護予防支援事業(要支援者介護予防プラン作成)》

・給付管理実績

令和元年度の要支援者介護予防プランの給付管理実績。

直プラン		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
30年度	件数	75	76	77	81	75	78	84	77	85	78	81	79	949	79.1
R元年度	件数	77	84	81	83	79	77	72	78	78	74	81	66	930	77.5

委託		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
30年度	件数	162	174	170	173	169	169	167	165	162	155	159	160	1985	165.4
R元年度	件数	157	158	160	163	167	165	178	174	181	177	184	180	2044	170.3

直プランの介護予防プラン件数は月間平均2件減少しているが委託件数は増えており、全体では増加している。

《地域での開催行事》

- ① 地域包括支援センター展: 緑ヶ丘コミュニティーセンター「若年性認知症について～当事者のお話～」
- ② 地域包括支援センター展: 用和地区・長池地区防災訓練
- ③ 緑ヶ丘コミセン健康生活相談会: 月1度開催
- ④ 豊温泉出張相談会: 月1度実施
- ⑤ 健康講座: 用和地区ふれあい喫茶、宮町「宮一町会」
- ⑥ 街かどデイハウス桜ヶ丘: 地域資源と介護予防の話
- ⑦ 用和地区・長池地区独居高齢者給食会での包括周知
- ⑧ 認知症サポーター養成講座: ゆうとおん職員対象
認知症カフェに協力: 2月に1度(偶数月第3土曜日)

《地域包括支援センター事業を1年間実施した結果の課題と今後の対応。》

- ① 「校区高齢者あんしんセンター」の愛称の周知と、身近な相談窓口としての認識が進んでいる。ケアマネジャーや行政機関からの相談は、虐待ケースも含め継続支援が必要なケースが多い。包括からのアプローチの割合が増えている。権利擁護支援の相談も増加しており、虐待、成年後見制度に関する相談対応を引き続き行っていく。また民生委員、地区福祉委員等地域の関係機関の協力を得て、高齢者の異変に早期に気づき、支援ができるよう取り組んでいく。
- ② 萱振苑東事務所でのヨガ教室は継続実施し、参加者は増加している。介護予防と家族介護の教室は萱振苑東事務所と緑ヶ丘コミュニティーセンターで月1～2回、豊温泉で年1回開催した。用和地区集会所、緑ヶ丘府営住宅集会所での開催を具体的に検討していく。
- ③ H30年度から3年計画で八尾市内の全小学校でキッズサポーター養成講座(認知症サポーター養成講座)が始まっている。R元年度は長池小学校での実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響もあり開催できていない。来年度の開催も難しいと考える。障がい者施設職員向けの養成講座を開催し、多くの参加者があつた。来年度も地域向けに開催していく。
- ④ 豊温泉での健康相談会に加え、緑ヶ丘コミセンでの健康生活相談会を、コミセン保健師の協力を得て月1度開催した。市役所の体制変更によりコミセンへの保健師配属がなくなったが、来年度は相談会だけではなく、体力測定会の実施を検討している。引き続き要請があれば健康講座等、地域に出向いて行く。